

関東労災病院でリハビリテーションを受けられた患者様へ

関東労災病院では「アキレス腱縫合術後の臨床成績や主観的訴えに対する研究」を実施しております。

その中で、今回「アキレス腱縫合術後の連続片脚ヒールレイズ獲得のための

因子について」に対する後ろ向きな研究を行っております。

この研究は、アキレス腱縫合術を受けるにあたって、術前から術後の可動域やアキレス腱機能と筋力との関係を明らかにし、患者様にどの程度不利益を被ってしまうかを明らかにすることで、より良い状態での日常生活、スポーツ復帰を目的としております。

調査対象は主に2016年1月から2018年12月に至る当院でアキレス腱縫合術を受けられた方を対象としております。

本研究で用いるデータ(年齢、性別、手術までの待機期間、可動域、自然下垂底屈角度、トンプソンテスト、スポーツレベルなど)は、非識別加工情報化がなされており、患者様の個人情報に含まれておりません。

しかし、非識別加工情報化されたデータであってもなお研究へ用いられることを拒否される場合には下記までご連絡ください。なお、データの取得によって研究者に個人情報が移転することはありません。

本研究は関東労災病院 研究倫理委員会の承認の上で実施されます。

なお、本研究に関し利益相反はございません。

お気付きの点、ご不明点がございましたら、下記連絡先までお問い合わせください。

令和元年10月

お問い合わせ先

関東労災病院 中央リハビリテーション部 田中龍太

住所 神奈川県川崎市中原区木月住吉町1-1 TEL:044-411-3131